

湘南フォーラム

小泉 春雄 議員

職員の個人情報持ち出しはダメ

問 市長給与の増減額の推移を伺う。

市長 審議会からの答申を踏まえた改定状況だが、平成8年4月に1万5千円を増額し、103万1千円。その後15年4月に2万2千円を減額、16年4月に1万2千円を減額し、現在の月額99万7千円とした。

問 答申以外で給与を減額した理由と額、期間を伺う。

市長 1期目では防災対策や財政健全化のため、23年

10月から27年4月末まで約2160万円を減額。2期目では財政健全化への取り組み姿勢を明確にし、範を示すため、27年10月から31年4月末まで約750万円を減額。3期目では元職員による個人情報持ち出しへの責任を明確にするため、令和元年10月から同年末まで約61万円、また、新型コロナウイルス感染症による経済対策のため約460万円を減額した。減額総額は約3400万円である。

問 不祥事に関して、市長以外の特別職も減額をしている。削減総額を伺う。

総務部長 元職員の個人情報持ち出しにより、副市長2人で約70万円、教育長が約31万円だった。これまでの特別職の削減総額は8200万円である。

問 市長の任期14年間の中で個人情報の持ち出しをした職員を出したことは大きな汚点である。二度と起こさない決意を伺う。

市長 14年間の任期の中



で、個人情報を持ち出した職員を出したことを真摯に受け止め、研修も含め職員のあるべき姿を保たなければいけないと考えている。

市長14年間の成果

問 市長はこれまで多くのハード、ソフト事業で成果を上げているが、失敗だと思ふものはあるか伺う。

市長 事業自体失敗したものはないと思う。ハード整備ではツインシティ大神地区土地画整理事業や海岸の整備など、将来的に本市を良くするためのものである。理解していただけない地域の人もおり、魅力ある平塚をつくっていく思いを伝えることが出来なかった

ことは大変残念である。

中央公民館の今後

問 中央公民館の在り方の検討について伺う。

市長 令和7年度の早い段階で庁内組織を立ち上げ、ホール機能の維持や会議室などを含めた在り方の検討を進めていく。必要な機能や施設の規模、場所、複合化など多岐にわたる課題を整理しながら進めていく。

問 中央公民館の大ホールと同等の施設は必要である。ホールと会議室、商工会議所の機能を併せたような官民複合施設を検討する考えを伺う。

市長 中央公民館は市民活動の成果の発表の場である

と考えている。また、生涯学習や社会教育にホール利用は必要であるため、民の施設なども含め在り方を検討していきたい。

駅周辺地区将来構想

問 中心市街地が進むマンション建設や中小規模の再開発と平塚駅周辺地区将来構想との整合性を伺う。

市長 将来構想と併せてアクションプランを策定し、アクションプランに基づいた支援策を活用し、将来構想と整合のとれた民間の再開発を促していく。

市街化調整区域の遊び場確保

問 幾度となく地域の声を

ひらつぎ・無所属クラブ

江口 ともこ 議員



貴重な財源は命を守るために使おう

なぜ市長給与を引き上げるのか

問 市長や理事者、議員など特別職の報酬引き上げの理由と、引き上げにより、市民生活がどのような状況になると考えているのか伺う。

市長 市職員を含めて、働く人に対してきちんとした賃金を確保することが主眼だった。市民生活を支える職員も含め、給料体系をしっかりと作り、市民生活を支えていきたいと考え提案した。

医療費助成に年齢制限 受診控え懸念

問 65歳を超えて重度の障がい者になった場合には、医療費の助成を廃止するとしている。例えば、腎臓機能障害などの特定疾病に罹患している人などは、公的医療保険や国・県の助成があるが、今回の提案は、重度障がい者になった者が病気になる場合、病気の治療を年齢で線引きするものである。がん治療などは高額療養費制度を利用するが、現実には医療費がかか

り治療が難しくなると思われる。セーフティネットに線引きをすることになるため、丁寧に審議すべきだと思うが、見解を伺う。

福祉部長 重度障がい者に対する医療費助成制度は、生まれながらに、もしくは若いときに障がいを負って、十分な就業機会が得られず経済的に困窮する人の医療費を助成する制度である。この制度については、市としても安定的に継続をしていく必要があると考えているため引き続き、市全体の障がい福祉施策のバラ

ンスを見て取り組んでいきたい。

公務員の非正規職員 契約更新上限撤廃を

問 現在の契約更新の上限は4回まで、5年間継続して働くことができるが、それ以上働く希望がある場合には、再度公募にエントリーする必要がある。雇用環境の改善や人材確保の観点から見直しをする必要があると思うがいかがか。

総務部長 会計年度任用職員の任期は一会計年度が基本だが、本市では人材確保の点から勤務成績が良好で業務上の必要性がある場合、4回の更新ができる運用を行っており、更新回数の上限に達した職員で希望する人は、再度公募による

過去に発行した議会だより

市議会ホームページでは、これまで発行したひらつか議会だよりをご覧いただけます。



声や点字の議会だより・・・

議会だよりの内容を朗読した「声の議会だより」や点字版も発行しています。ご希望の方は議会局までご連絡ください。
(議会局 ☎ 21-8791)



砂で埋まる既存の平塚海岸園路 (4月1日現在)



竹柵の陸側に、新たに園路工事する

いる。園路の砂除けと、堆砂対策の費用を伺う。

都市整備部長 海岸園路は市が管理する公園施設であり、設置場所の南側にある既存の竹柵で飛砂を一定程度防げると考えているが、堆砂した場合は、予算の範囲内で適切な方法で除去していく。浜辺のさんぽ道の砂の除去は、堆砂状況に応じて行っているが、ビーチパークの指定管理業務全体の中で実施しており、浜辺のさんぽ道だけの費用は算出していない。

1面掲載写真を募集しています

市内に在住又は在勤・在学の方を対象に、平塚市の魅力あふれる写真を募集しています。

今回は、第238号(令和7年8月1日発行予定)に掲載する写真を募集します。

詳しい応募方法などは、市議会ホームページをご覧ください。お問い合わせください。
(議会局 ☎ 21-8791)



議会図書室のご案内

議会には、議員の調査研究のため、図書室の設置が法律により義務付けられています。

本市議会では、開かれた議会とするため、平塚市庁舎本館8階の議場前の開放したスペースに議会図書室を設け、市民・議会・行政が共同で利用できる環境をつくりました。



売却後、小学校周辺に新たに遊び場を整備することについて伺う。

まちづくり政策部長 設置する場所や規模、利用方法を話し合い、さらに設置する場所及び周辺の理解を得ながら熟度を高める必要があると考える。